

六葉会 常任幹事会 (第 4 回) 議事録

日 時 : 2012 年 7 月 20 日 (金) 19:00~21:00
 場 所 : 母校会議室
 出席者 : 加藤武(6)・島根正隆(9)・石井眞一(18)・蒲谷茂(19)・野澤一良(20)・萩原孝(26)・近田裕信(28)
 高橋浩司(30)・甲斐深雪(31)・横地康子(32)・秋吉和史(35)・高石智一(43)・芹田祐一(44)

以上 13 名敬称略

配布資料 : 本日のレジュメ、前回議事録、合同同窓会顧問の件議事録、会則及び維持会費見直し特別委員会メモ、維持会費の代表的な使途、合同同窓会事業案、校友課の働きかけに対する六葉会の意見

1. 会長挨拶 (島根会長)

川崎大師の風鈴祭りに行ってきました。陽気の変化が厳しいので体調管理には気を付けてください。

2. 来賓ご挨拶 都合により欠席

3. 学校より なし

4. 前回議事録の確認

常任幹事会 (6 月 29 日) 読み合わせ確認の上承認

5. 報告事項

1) 委員会より

会則及び維持会費見直し特別委員会 (7 月 13 日開催) (野澤幹事長)

別紙委員会メモの通り報告

2) 5 月 9 日合同同窓会議事録の件 (高橋副会長)

別紙合同同窓会顧問の件議事録の報告、昨日萩原副幹事長より合同同窓会水谷幹事長へ送りました。

本日水谷幹事長と連絡を取り確認した所、次回合同同窓会幹事会の前に開催する三役会に提出し、9 月の幹事会に提案することを確認しました。(萩原副幹事長)

3) 7 月 7 日「ロンドンオリンピック出場記念壮行会」祝い金の件 (島根会長)

大学の OB が 2 人セーリング種目でオリンピックに出場することになりました。またオフィシャルコーチとして大学 OB が 2 人随行することも決まり、7 月 7 日に大学で壮行会を開催することになったのですが、合同同窓会として、急遽、持ち回り三役会(FAX による)を開催し祝い金 5 万を贈呈することにしました。本件は、持ち回り三役会の依頼が 7 月 6 日にファックスで届き、皆さんに相談する時間がなかったため今回は、仕方なく承認しましたが、今後このようなケースや世界選手権、全国大会、祝勝会等々の場合どのように扱うかルールを決めて欲しい旨、申し入れをしておきました。また 9 月の合同幹事会では、どの予算から拠出するのかという点の審議も行われると思います。

三役会は、決定機関では無いので、基本的に幹事会承認を経て執行すべきである。(野澤幹事長)

6. 協議事項

1) 卒業生ではない旧教職員から会費が振込まれていること。振り込み用紙を対象外の送り先に送られていたことについて (野澤幹事長)

・実態の把握

7 月 17 日野澤幹事長と高橋副会長が過去 2 年遡って確認したところ 2010 年度なし、2011 年度 1 件の入金を確認されました。よって 2011 年と 2012 年について、振込票を入れないよう依頼していた旧教職員(193 名)の方々へも封入されていたものと思われます。振込票を同封したことは業者のミスです。

・振込まれた方への対処

今年度振り込まれた先生に対し、会長名でお礼の手紙を出すこととします。

現在確認されているのは 2 名です。

・今後の対応

次回以降も振込用紙は旧教職員には同封しないこととします。

来年以降は、現役の教職員の分と合わせて一緒に学校に届けてもらい、こちらで送付するなどの対策を考えて行きたいと思っています。入金されたものに関しては大切にに使わせていただきたいと思います。

以上 3 件承認

2) 合同同窓会の事業案（高橋副会長）（別紙合同同窓会事業案）

6月27日代議員会に於いて、予算に対して事業案に具体性がないという意見が出さ、次回幹事会までに各部会で検討の上、事業案を出すこととなりました。

そこで、三役会で協議を行い以下三点を提案したいと考えましたが如何でしょうか。

1、「法人運営や各学校における課題や提案に関し、意見集約を行い理事会や評議員会へ意見具申する」
理事と評議員を同窓会から出しているの。

2、「各会間の交流を実施する」

合同同窓会の会議の場以外で各同窓会間の交流がないので。

3、「各会からの会費について、同一金額にすることを協議する」

現状の会費は各会3万円の基本会費+200円×卒業生人数となっている。

多く払っている会の発言権が、強まっていることや重複する同窓生の整理もできていないので一律が望ましい。

もう少し穏やかな表現として「収入・支出の見直しの再検討」としてはどうか。（島根会長）

1. 2はそのまま 3. は「収入・支出の見直しの再検討」と変更して承認

3) その他

・校友課の働きかけに対する六葉会の意見について（野澤幹事長）

7月3日付け各同窓会会長宛て校友課より案内が届きました。

内容は、代議員会後の懇親会の席で増田常務理事より同窓会との連携・協力体制の話があり、その具体策として、募金事業の協力体制のお願いとその組織作りに関する意見交換会を7月25日に開催する通知でありました。

六葉会の担当者は、野澤幹事長がその任に当たることを決めましたが、今回は都合が悪いため、高橋副会長が代理出席することとなりました。

以下野澤幹事長意見案

募金事業を展開することには何の意義もないし、もちろん出来る限りの協力をしたいと思います。いくつかボタンの掛け違いのようなどころもあると感じましたので、まず最初にそのあたりを清算してから今回の募金事業に協力したいと思います。

1) 酒席で始まった話を展開するのは乱暴だと思います

2) 募金のお願いをする割には学校に呼びつけるのはいかがか

3) 合同同窓会という組織があるのにさらに組織が必要か（屋上屋？）

4) 議題の「1各校同窓会の活動内容と今後の活動予定」は合同に来ていればわかります

5) 学校法人全体の考えとは思えない部分がある

こちらから会費納入の件に関して法人会計課と直接話をしようとしたら、「学校を通して下さい」と言われました募金のお話だけ法人から同窓会に直にと言われても違和感があります

また学校からはいまだにこの募金に関する話が無いのに、募金事業を展開するのは会員の理解は得られない

6) 125募金の総括では合同で担当理事からあまり感謝されなかった

当時の担当理事からは「6億円しか集まらなかった」「他の学校と比べると少ない」との発言が何度もあり、一生懸命やったことへの評価が低いと感じた

今回は、高橋副会長が代理で出席することもあり、口頭での発言ではなく文章で意見を提出した方がよいと考えます。そこで、提出用の文章については、上記案の意味の範囲で、文章調整に関しては三役一任とすることでいかがでしょうか。承認

・卒業生支援委員会の予定がまだありませんがHCDに向けた準備を含めてどうなっていますか（横地幹事）

委員長には6月初旬に委員会として進めていく難しさや意義を伝えてありますが、その後、委員会開催が遅れていることに関し、委員長の人選を含め三役の責任は大きいと考えています。委員長には再三連絡を入れているのですが、まだ連絡が取れていません。今後副委員長と相談しながら、HCDの開催に関しては、三役も積極的に拘わり、間に合うよう準備を進めて行きます。（野澤幹事長）

・熊本で台風被害が甚大となり、死亡者や行方不明者が多数出ています。家屋の中にも土砂が堆積し現況復旧するのも大変な状況だそうです。本日、ボランティアセンターに連絡した所、軍手や手拭が不足しているとの要望を聞きました。そこで、六葉会のタオルを送ってはどうでしょうか。（萩原副幹事長）承認

7. 今後の日程など

・会報委員会	7月27日(金)午後7時より	ロイヤルホスト
・会則及び維持会費見直し特別委員会	8月27日(月)午後6時より	ロイヤルホスト
・三役会	8月27日(月)午後7時より	ロイヤルホスト
・常任幹事会	8月31日(金)午後7時より	母校会議室
・合同同窓会幹事会	9月13日(木)午後6時半より	三春台
・三役会	9月14日(金)午後7時より	ロイヤルホスト
・常任幹事会	9月24日(月)午後7時より	母校会議室

【その他懸案事項】

維持会費金額見直し・入校証の着用励行・会報の名前・在校生に対するアワード(働きかけ)の検討
会報デジタル化について・予算書の繰り越しと予備費の書き方の工夫・学校との懇談会
「後援・協賛のチェック申請書」の作成・活動維持会費の払込取扱票を常任幹事会で公開
デジタルデータを使った新しいサービスについて